

## 閉会中の調査報告

産業経済常任委員会

開催日：平成 27 年 8 月 7 日（金） 午前 9 時 30 分から午前 11 時

出席者：赤祖父委員長、立入副委員長、矢野委員、山本委員、鵜飼委員

### 議事案件

#### 事務事業評価について

各委員が事前に記入した事業チェックシートを持ち寄り、3事業の評価を議論しました。

#### 1、石部駅周辺整備事業

##### [各委員の判定理由]

- ・市民にとって必要な事業。石部駅周辺地域マネジメント協議会と十分連携し、遅れることなく前に進めてほしい。有効な交付金を十分活用して進めること。
- ・石部駅周辺のまちづくり構想（案）「かっこいい田舎」プランの短期計画として進められている石部駅周辺整備事業は、事業資金としての国庫補助金の具体化が未確定であり、何よりも急がれるべき駅舎の改修要望にどう応えていくのかが喫緊の課題である。急ぐべき事業を精査して実施すべきである。
- ・石部駅周辺地域マネジメント協議会と連携を図ること。
- ・地域住民の意見集約は市の協議会で行うべきである。市の主導でやること。
- ・当事業と湖南省内陸型国際総合物流ターミナル計画との連携や、まちづくり構想につながる計画を提示してほしい。

##### [意見交換]

- ・チェックシートでの判定が難しい。該当する回答が分散し特定できない。
- ・駅舎の改築をしてほしい。エレベータの設置、段差解消などを早急に取り組むべき。
- ・石部駅周辺地域マネジメント協議会を中心にすべきである。
- ・市長は石部駅で行われていた工事を化粧直しと発言していた。しかし、穴の開いたところは改修されたが、塗装はされていない。どこまでどういう補修をするのかもはっきりさせるべき。
- ・市民のニーズがどうなのか、計画との整合性をはっきりさせるべき。整備事業の計画案を早く決定すること。

### [まとめ]

判定結果については6番「市が実施し、現行通りまたは拡大」となりました。

また、判定理由、助言の詳細については次のとおりとなりました。

- ・石部駅周辺地域マネジメント協議会を中心に十分協議して進めること。
- ・有効な交付金を十分に活用して、事業が遅れることのないように実施すること。
- ・広告などによる歳入確保に努力をすること。
- ・利用ニーズの調査をすべきである。

## 2.甲西駅周辺整備事業

### [各委員の判定理由]

- ・市民にとって必要な事業。駅を中心にしたまちづくりを進めるとともに観光案内看板の設置。また、広告の研究を進める。駐輪場の有料化に向けた検討を。
- ・平成26年度にバリアフリー化事業によるエレベータ設置工事が完了し、事業の終結となっている。
- ・甲西駅の行き違い整備を早期に実現してほしい。行き違い線の建設により、利便性の向上を。
- ・観光案内板の設置。

### [意見交換]

- ・階段や壁面を広告として有効利用できないか。
- ・甲西駅の清掃についてどうなっているのか。指定管理で一週間に一度の清掃と聞いているが、ごみが目につく。

### [まとめ]

判定結果については6番「市が実施し、現行通りまたは拡大」となりました。

また、判定理由、助言の詳細については次のとおりとなりました。

- ・観光案内看板の設置。
- ・PR広告の研究を進めること。
- ・駐輪場の有料化に向けての検討を進めていくこと。
- ・行き違い線の早期実現をはかること。

### 3.三雲駅周辺整備事業

#### [各委員の判定理由]

- ・市民にとって必要な事業。交付金認定率が36%となり大変厳しい状況であるが、前に進める必要がある。南側の土地利用については市民の意見も聞き進めるべき。
- ・市有地の活用については、もっと地域住民の声が反映された計画が必要。新たな税負担とならない事業展開が必要。
- ・現行の計画を強力に進めること。
- ・地元の意見を聞いて残りの事業を実施すべき。
- ・国、県、JRとの協議ですすめてほしい。市としてのまちづくりの方向性が見えてこない。

#### [意見交換]

- ・市が提示した周辺計画は、地元市民に提示されていないのではないか。
- ・2ヘクタールの土地は、人口減少に向けた対策として複合施設を建設し、地域発展につなげていく計画が必要。

#### [まとめ]

判定結果については4番「市が実施し、内容・規模の見直し」となりました。

また、判定理由、助言の詳細

については次のとおりとなりました。

- ・人が集まる場所として、駅周辺の整備が必要。地元の業者や商店が参加できるまちづくりが必要。

以上、産業経済常任委員会の報告とします。